

放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。
学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

- ◆ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。
- ◆就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取り組みです。
- ◆「仕事」に対してのイメージもつきやすく、楽しく就活準備ができると好評です。
- ◆ご利用のご相談は随時受付中です。



◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会随時受付中！
☐仕事の適性をみたい ☐定着した職に就きたい ☐こどもの将来が心配 など
上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー、イベントの詳細は Facebook でご覧いただけます。

★HP アドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

HPQR はこちら



【お申込み・お問合せ先】

チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401
FAX : 048-578-8402
熊谷市桜木町 1 - 1 - 1
秩父鉄道ビル 1F (熊谷駅南口徒歩 0 分)



チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300
FAX : 048-789-5301
桶川市若宮 1 - 2 - 16
伸光ビル 2F (桶川駅西口徒歩 3 分)



障害者就労移行支援事業所 チャレジョブセンター熊谷

チャレ*くま通信

「チャレ*くま通信」はチャレジョブセンター熊谷が定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です。
就職に不安のある方はお気軽にご相談ください。

No. 30
平成 30 年
1 月号



のらぼちすけくんのお正月

平成 30 年 新春のお慶びを申し上げます。

今年も職員一同より良い支援を目指して色々な試みに挑戦していく所存であります。
皆様どうぞよろしくお願いいたします。

熊谷センター長 鈴木雅敏

熊谷事業所説明会を行いました

◇たくさんの方々のご来所ありがとうございました◇



昨年末 12 月 9 日土曜日に、熊谷事業所の説明会を開催いたしました。事前のご参加のお申し込みは 20 名の方から頂戴し、おかげさまで事業所は満員状態となりました。当日は深谷若者サポートステーションからもご参加を賜り、サポステ利用の相談ブースを設けました。

ご利用希望の方々以外にも、保護者様、大学の就職関係部署の方、高校や専門学校の進路担当の方、学校のカウンセラーの方、近隣自治体の教育支援センターの方々などがご出席下さり、交流を深めることができました。

当事業所に関心を持ってご来所くださった皆様に深く感謝申し上げます。

当日は、鈴木センター長から事業所の説明とこれまでの利用者さんの就労実績等をお話しさせて頂きました。就労支援室室長小山田からは、現在の障害者雇用の実態や、当社独自の開拓力を駆使した就労先のご紹介や企業側への障害者雇用のコンサルティングについてお話させて頂きました。当支援室は、事業所利用者の多様なスキルとそれぞれの方に合わせた配慮の提供の仕方について企業側に説明し、理解を求め、どんな仕事を任せていただけるかという仕事の切り出しのコンサルティングに応じます。ここが当社の強みであり、卒業生がやりがいをもって長く職場に定着することができる重要な布石となっています。

この後、熊谷事業所を卒業して就労している 3 名の方から、チャレジョブの自分なりの利用の仕方と現在の仕事について講演して頂きました。3 名とも、利用当初は生活リズムが整わず、就活もどうしていいかわからなかった、性格もいつも下を向いてばかりだった、というスタートからでした。職員との信頼関係や、メンバー同士のグループワークでの学びについてなど、事業所職員としては、3 名の方の成長を感じることのできる嬉しい講演となりました。

以下に全文を掲載します。今、これを手にとって、就労について悩んでいらっしゃる方々が一歩を踏み出す勇気になればと思います。どうぞご覧ください。

チャレジョブセンター熊谷 卒業生講演の主な内容



＊**Aさん**：皆様こんにちは。元チャレジョブ生の A と申します。2016 年●月から今年の●月まで通っていました。私はまず最初ここに通うことを目標にがんばりました。通うこと、通所が大事なんだと言われたからです。最初はうまくいきませんでした。週に 1 回、または 1 回も通えないこともありましたが、それでも行けた日は職員の方々が優しく迎えてくれました。減多にいけなくても一度も怒られたことはありません。それが安心の元になりました。支えになったのは目標をたてたことです。職員の方と週 3 回は通所しようとか、1 時までには寝ましようとか。夜更かし好きの私には難しいことでした。2 時、3 時、4 時以降になってしまうこともしばしばな私が早めに寝て通えるようになったのは、やはり優しく接してくれる職員さんたちのおかげでした。話していくうちに親密度が高まり、遅く起きた日でもチャレジョブに行かなきゃ、と思うようになりました。会って話したいと思う他に、ここまで親身になってくれる職員さんを裏切れない、嫌われたくないと思うのが本音でした。そして結果的にきちんと通所できるようになりました。さらに後押ししてくれたのは、ここチャレジョブでは自由にプログラムが組めたことです。就職の為に得意なところを伸ばしたり苦手なことは職員に教わったりとあまり時間に拘束されないのが魅力だと思います。ハローワークや企業説明会に付き添ってくれたり至れり尽くせりです。とどめのダメ押しは、趣味の将棋に付き合ってくれたことです。チャレジョブで将棋をするのはとても楽しかったです。やれるのは昼休みですが、これをやりたいがために行った日もありました。私は自宅が遠く 1 時間かかりましたが苦にはなりません。将棋は確かにつきつめると難しいですがルール自体は簡単です。ぜひお勧めします。チャレジョブの社長と対局させて頂きましたが、負けました。悔しいのでまた対局したいと思っています。チャレジョブの雰囲気づくりが私を今の職場に導いてくれて自分の希望をかなえてくれました。そういうのが私には合っていました。通所するためには「ここで何か果たせることを作る」ことが大切だと思いました。その何かは職員の方々と作り上げて下さい。武運を祈ります。

＊**Bさん**：みなさんこんにちは。卒業生の B と申します。今回チャレジョブに通ってみて実際どんなところなのかをざっくりとお話したいと思います。ここで何がよかったかというと、まずは職員の方の手厚いサポートが受けられることです。自分



も学生時代に就活をしたことがあるのですが、一人でやるのは不安だらけでした。就活するには自己分析と聞き、本を何冊か読んでみたのですが、なんだかいまいちわからない。他にも履歴書に書く志望動機の手書き方とか、企業の選び方、面接の練習などなど時間ばかりが過ぎてしまい焦って結局就活を途中であきらめてしまいました。時がたちもう一度頑張ろうとハローワークに行ったりした中で紹介されたのがここでした。日々ここに通う中で一人では無理なことは職員に常に相談し一つ一つ解決していききました。全部を完璧にこなすことはできませんが、出来ることや選択肢が大きく増えたことは確かです。自分の場合コミュニケーショ

ンが得意ではないので、アドバイスをもらったり講座に出て学んでいきました。今は話し上手とまではいかないまでもある程度の会話は楽に話せるようになりました。PC セミナーではタイピングがすごく速くなり、学校で教えられてもよくわからなかった PC の使い方や Excel は基本的な操作と関数は楽々使い、得意と言えるようになりました。テキストもあるので簿記 2 級の資格も取ることができました。こうした資格やスキルと言った得意なことを増やすことができるのもいいのですが、ここに通ってよかったのは生活のリズムを作れたことです。学校にもいかず、仕事もしていない、自分はちょっと前までそんな感じだったので朝は遅くまで寝て、ゲームや趣味で遅くまで起きて、なんて生活を繰り返していました。ある意味、楽な生活ではあるのですが、同時にこのままでもいいのかという不安はいつもありました。そんな時すぐ仕事が決まったとしても働くことは難しい。今、働いてみて体力も精神力も使いますのでここで訓練できてよかったと本当に思います。働いてお金をもらう。そのお金はどこからか出てくるものでなく、その会社の人たちが仕事をがんばって稼いだもの。もちろん商品やサービスを買ってくれたお客様がいるから。自分一人の給料にはいろんな人が関わっている。丁寧に仕事はやるべきだと思います。わからないことはわからないと素直に聞くことも大切です。間違った仕事では意味がないからです。ここでしっかり予行演習してどうすれば仕事ができるようになるか、自分の不安なことを解決できるか、今の自分には何が必要で、それを手にいれるためには何を頑張ればいいのか、ここで実際にいろんな事を学びました。一人では無理だったでしょう。職員に相談し、同じように就職を目指す仲間と呼べる人たちと一緒に頑張ることでここまで来れました。また訓練だけでなく、昼食で話したり、余暇活動を楽しんだり。同じ目標を持っている同年代の人がいるというのはやっぱりいいものです。また失敗しても問題ないというのがこのいいところです。仕事でミスをしたとしてもどうすればカバーできるのかを学んでおけばとても役に立ちます。今回の自分のように何かを発表することもあります。無理なら断ることもできますが、なるべくやっておくといいと思います。やりきったという自信にもなります。いざ仕事で大勢の前で説明しなくてはならない…そんな時、あ、チャレジョブでやったなと思い出せます。～中略～他にもいろいろ話したいところですが、時間です。最後にこの言葉を贈ります。「経験に勝る知識なし」漫画の中のセリフですが、結構気に入っている言葉です。チャレジョブに来るまで正直面倒で就職活動もなんだかよくわからなくて恐ろしく思っていたのですが、いざ行ってみると大変ではありますが、思ったほどではなく時間をかけて訓練することで無事就職することができました。今を変えたければ、まずは何かをやること。少なくともこの場に来られた皆さんは聞きに来る、と言う行動を起こしました。これだけで新しいことにチャレンジし、行動することができたと思います。それは自信をもっていいことだと思います。あんまり頑張りすぎると疲れてしまうので一步一步お互いにマイペースで歩いていきましょう。これで自分のお話はおしまいです。少しでも心に残ることがあれば幸いです。それではありがとうございました。

＊**Cさん**：Cさんはセンター長のインタビューに答えながら自分の希望をかなえることを「あきらめない」という大切なことばを伝えてくださいました。



◆卒業生様、貴重な経験談を本当にありがとうございました。これからも応援しています。◆